

育児・介護と仕事の両立に向けた 国労の主張が反映



国鉄労働組合
東海エリア本部

東京都港区新橋5-15-5
交通ビル4階
発行責任者 長岡正之
編集責任者 渡邊和久

17年度協約改訂

看護休暇の名称を「育児看護休暇」へ変更

今回の回答では、法改正により努力義務とされた「育児看護休暇」として使途拡大が行われたことや、育児・介護と仕事の両立を主眼として「短日数勤務」「フレックスタイム」「エリアチェンジ」の各制度の導入や協約の改訂等は、国労要求の根底にある「安心して働き続けられる職場の構築」を目指して交渉してきた反映であり評価で

回答に対する国労の見解

きると考える。一方、組合員の切実な要求である「更衣時間」の労働時間化、「出向先の労働条件の改善」「諸手当の改善」「昇進・昇格と人事考課の問題」等については前進がなかった。また、「シニア契約社員制度」は、70歳まで働く仕組みであり、専任社員制度とあわせてこの制度の検証も必要である。

国労東海本部は、今後も国労要求の前進のために更に全力を尽くす事を表明する。次頁に掲載しました。

17年度の労働協約改訂交渉は8月1日、JR東海会社に対して52項目の要求を



「職場の労働条件を改善しよう」との決意が数多く出された東海本部第32回定期大会(8月4日)

の改訂が行われましたが、懸案事項である「更衣時間」の労働時間化、「出向先の

労働条件」、「諸手当の改善」、「昇進・昇格と人事考課」等での前進・改正は

行われず、今後の課題となりました。

東海本部は、15日の執行委員会及び地方代表者会議にて締結承認を受け、同日17時に妥結しました(詳細は「交渉情報」を参照)。

貨物の協約改訂交渉は3回の交渉が行われ、具体的な条文改正には至りませんでした。バスについては

会社回答の概要

- 【協約等の改訂に関する事項】
- ★短日数勤務制度の導入
- ★フレックスタイム制の導入
- ★育児等に関する取扱いの変更
- ★基本協約及び就業規則等の条文の改訂
- 【制度等の改正に関する事項】
- ★エリアチェンジ制度の導入
- ★シニア契約社員制度の導入
- ★ストレスチェック項目の充実
- ★禁煙に関する支援の充実
- ★名古屋セントラル病院の治療衣(マタニティ)の変更

詳細については、「交渉情報」を参照。

引き続き「職場三大要求」の獲得をめざそう

「がん」の保障 <新生生きるためのがん保険Days 新生生きるためのがん保険Daysプラス>

新生生きるためのがん保険Days		新生生きるためのがん保険Daysプラス	
Aプラン 入院給付金日額10,000円		Aプラン 入院給付金日額10,000円 定額タイプ	
診断給付金	100万円	100万円	100万円
入院給付金	10,000円	10,000円	10,000円
手術給付金	20万円	20万円	20万円
放線療法給付金	20万円	20万円	20万円
抗がん剤給付金	10万円	10万円	10万円
抗がん剤副作用治療給付金	5万円	5万円	5万円

新生生きるためのがん保険Daysプラス		新生生きるためのがん保険Daysプラス	
Bプラン 入院給付金日額10,000円		Bプラン 入院給付金日額10,000円	
診断給付金	100万円	100万円	100万円
入院給付金	10,000円	10,000円	10,000円
手術給付金	20万円	20万円	20万円
放線療法給付金	20万円	20万円	20万円
抗がん剤給付金	10万円	10万円	10万円
抗がん剤副作用治療給付金	5万円	5万円	5万円

※詳しくは「契約概要」等をご覧ください。

<募集代理店> アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F
TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822

<引受保険会社> アフラック 東京第二法人営業部
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き
コールセンター 0120-5555-95

「生きる」を創る。Aflac

AF006-2016-0844 12月27日

契約社員の賃金増が実現

バス17協約改訂 国労要求が前進

バスの17年度の労働協約改訂交渉は、8月7日に69項目の諸要求を申し入れ、団体交渉は4回行い、9月13日に回答がありました。

勤務に関する要求では、現場長の非組化とドライフレコーダーの扱い、勤務特定、更衣時間、休日増を求め、要員状況、年休

使用、休日労働、採用・退職の実績を求め、保存休暇の条件拡大・実績、業務上の資格取得・更新費用の会社負担、連続深夜勤務解消、拘束時間の厳守、特例拘束時間対策、準備時間の構成、休憩時間の配置、路線見習実施等を求めました。

賃金に関する要求では、扶養親族の範囲拡大、割増率増、繁忙手当拡大、泊行路・準夜勤・



東海本部第32回定期大会で
発言する代議員

第11回機関紙コンクール 「分会情報」 最優秀賞

第32回大会では、東海本部第11回機関紙コンクールの表彰式を行いました。今回は、分会・支部・地区本部・青年部から16紙の応募があり、選考の結果、「分会情報」(東静岡機関紙分会)が最優秀賞を受賞し、長岡委員長から各賞の代表者に表彰状と副賞が授与されました。

表彰に先立って寺崎教宣部長は、今回の機関紙コンクールで各賞の選考理由を説明。職場の厳しい状況の中で機関紙を発行し、配布する努力を続けていることに敬意を述べ、努力賞につ

いては「3紙ともに職場の運動を地道に組合員に知らせる努力」を評価し、今後のさらなる期待を込めての受賞となりました。

最優秀賞については「1年間に67回の発行数だけでなく、内容としても組合や政治の話だけでなく、スポーツ等の話題を取り上げるなど組合員に読まれる工夫をされている」と講評しました。教宣部長賞は「『かべ新聞』や春闘の『速報』を含め、組合員に早く情報を伝えよう」との速達性をいかしている」、また優秀賞は「組合員に対し、本

シク取扱・キロ手当増など各手当新設を求め、その他、人間ドック受診費用、乗務に関する検査・受診等の費用、制服の改善、無呼吸症候群、各予防接種、宿泊施設の改善などを求めました。

組合・経協・団交関係では、守秘義務削除、団交の原則、苦情処理結果通知、事前通知、要員確保、定年退職後の再雇用会社見解、最後に契約社員・専任



第11回機関紙コンクールで長岡委員長から表彰された各紙の代表者。

当に伝えたい情報を地道に発行している」等でした。

惜しくも各賞に選ばれなかった機関紙も、「職場の様子」「分会・支部の活動」「組織拡大等での奮闘」などを伝え、組

社員の処遇改善を求めてきました。

交渉の回答は、協約では保存休暇の使用範囲に2項目が加えられる一部改正、育児休暇協定では育児休暇期間の再延長が可能となる改正、制度では契約社員の賃金改定(基本給200円増)が前進しました。

(報告 名古屋地本書記長 鶴山 章)

鶴山 章

合員と機関をつなぐ役割を発揮できるよう奮闘されることを期待します。各賞受賞の機関紙は以下の通りです。

▼最優秀賞(1紙)
「分会情報」(東静岡機関紙分会)

▼教宣部長賞(1紙)
「大阪くろう新幹線・かべ新聞」(大阪新幹線地区本部)

▼優秀賞(1紙)
「幹運輸・きずな」(大阪新幹線運輸分会)

▼努力賞(3紙)
「中央線分会ニュース」(中央線分会)
「東京車両所分会ニュース」(東京車両所分会)
「タブレット」(東部支部青年部)

交運共済 ニュース

家族の幸せを災害から守る

火災共済 ⊕ オプション保障

火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

B1424401E2144-20150209



類焼損害保障



個人賠償保障



借家人賠償保障
+ 修理費用

※借家にお住まいの方のみ

オプション保障(類焼損害費用保険、個人賠償責任保険、借家人賠償責任保険+修理費用)は、共済火災海上保険株式引受保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。

みんなで暮らしをガード
交運共済 (JR職域生協)
全国交通運輸業労働者共済生活協同組合